



まちづくりを力強く推進する  
町政基盤づくり



福智町のマスコットキャラクター・福天

## (1) 町政や各事業の目的と取り組み姿勢の共有

**地** 方自治体がおかれる環境は目まぐるしく変化しています。高度化・複雑化する住民ニーズに対応するためには、職員一人ひとりの高い意識とスキル、広い視野と感覚が求められます。また、町政への信頼や理解を得るには、庁内各事業の目的や目標の共有と住民のみなさんとの情報共有や協働が必要です。福智町では、町勢の将来推移に対する危機感の共有がまだまだ不足しており、困難な課題にも既成概念にとらわれない柔軟な発想で果敢に挑む職員意識の共有が課題となっています。今後、行政サービスを向上させるため、人間力の高い人材育成と住民の皆さんから信頼される組織づくりの推進に取り組んでいきます。

### 1 5年間で取り組んできたこと

- ① 福智町まち・ひと・しごと創生総合戦略の策定および推進【まちづくり】
- ② 地方創生交付金各種事業の実施【まちづくり】

### 2 現在の問題点

- ① 厳しい財政状況下と将来推移を見据えた厳しい現状の共有【まちづくり】
- ② 将来の町のために今何が必要で、何をすべきかという先見性と職員意識の向上【まちづくり】
- ③ 費用対効果重視の徹底と充当財源確保面におよぶ職員意識の向上【財政】
- ④ 町政目標の共有と各事業目標のベクトルの統一化および庁内連携【まちづくり】

### 3 今後5年間で取り組むこと

- ① 第2次福智町総合計画の策定および推進【まちづくり】
- ② 福智町まち・ひと・しごと創生総合戦略の推進【まちづくり】
- ③ 将来を担う人間力の高い町職員の育成【総務】
- ④ 庁内における事業提案システムの構築【まちづくり】

## (2) 時代に即応する職員資質の向上と組織体制の構築

**職** 員の資質向上は、住民の町政満足度の向上に直結しています。福智町では、民間による外部研修や職場内研修により職員の資質向上に取り組み、高度化・複雑化する住民ニーズに対応するため、行政機構改革の検討を行ってきました。今後も職員の能力育成や意識改革を図るとともに、さらに住民目線に立った住民満足度の高い行政サービスの提供を推進します。

### 1 5年間で取り組んできたこと

- ① 行政機構改革検討委員会の設置および協議【総務】
- ② 人事評価制度の推進【総務】
- ③ 県市町村職員研修所および町村会における各種研修の実施【総務】
- ④ 企業連携によるJALによる接遇研修の実施【総務】

### 2 現在の問題点

- ① 効率的な組織機構の統廃合と効率化および民間業務委託の推進【総務】
- ② 職員の資質向上のための継続的研修の実施【総務】
- ③ 人事評価制度の浸透【総務】
- ④ 業務多忙に伴う職員研修の参加率の減少【総務】
- ⑤ 保健師等専門職の確保【保健】

### 3 今後5年間で取り組むこと

- ① 職場内研修の充実【総務】
- ② 県市町村職員研修所での各種研修【総務】
- ③ 人事評価制度の構築【総務】
- ④ 行政機構改革の検討【総務】
- ⑤ 住民サービス向上の調査研究【総務】



1. 町民ニーズを捉えた満足度の高い行政サービスの提供 **FUKUCHI MASTER PLAN**

## (3) トップレベルの広報と情報提供

**住** 民のみなさんが自らまちづくりのことを考え、積極的に行動できるよう、さまざまな情報媒体を有効に活用しながら、住民と行政が情報を共有し、共通の理解を図ることが重要です。今後、広報紙をはじめ、公式ホームページ、SNSなどさまざまな情報媒体を通じて、住民のみなさんと行政の情報の共有化を推進します。

**1 5年間で取り組んできたこと**

- ① 全国広報コンクールにおける多数入選【まちづくり】
- ② ICT\*やSNS\*等を活用した情報発信【まちづくり】

**2 現在の問題点**

- ① 公式ホームページのユーザビリティ\* およびアクセシビリティ\*の向上【まちづくり】

**3 今後5年間で取り組むこと**

- ① 公式ホームページのリニューアルの実施【まちづくり】
- ② 町政への信頼や住民参画につながる施策等の周知【まちづくり】

※ ICT▶ 情報処理や通信に関連する技術、産業、設備、サービスなどの総称で、Information and Communication Technology (インフォメーション アンド コミュニケーション テクノロジー) の略称。  
 ※ SNS▶ ソーシャル・ネットワーキング・サービス (英語: Social Network Service) の略。人と人とのつながりを促進・サポートする、幅広いコミュニケーションを目的としたWebサイト。代表的な SNSとしてFacebookが挙げられる。

※ ユーザビリティ▶ コンピューターやソフトウェア、機械製品などの使いやすさ、使い勝手のこと。使用性。  
 ※ アクセシビリティ▶ 情報システムの利用しやすさを表す言葉。インターネットが幅広く普及した現在、高齢者や障がい者などハンディを持つ人にも健常者と同じように使える環境を整える必要がある。アクセシビリティはその対応度を計る尺度となるもの。



福智町役場本庁

2. 効率的で持続可能な行財政運営 **FUKUCHI MASTER PLAN**

## (1) 集中と選択による事業実施と効率化

**将** 来にわたり持続可能で強固な財政基盤を確立するためには、財政規律を堅持し、公共施設等の老朽化対策など将来の財政需要を見据えながら、収支のバランスを考慮した計画的な行財政運営が求められます。福智町では、公立保育所の民営化や遊休地等売却の推進に取り組み、施政方針や財政計画をもとに予算編成を行ってきました。今後、より効率的な行財政運営を展開するため、積極的な民間活力の導入によるスリム化を進めるとともに、必要性や費用対効果等を踏まえた事業選択と行政サービスを推進します。

※ インセンティブ予算▶ 職員の創意工夫により削減された経費を新規事業や重点事業の財源として優先配分する制度のこと。

**1 5年間で取り組んできたこと**

- ① 行財政改革の推進【総務】
- ② 施政方針に基づく予算編成【財政】
- ③ 予算編成方針および福智町第2次中期財政計画の策定と推進【財政】
- ④ 遊休地等の有効活用の推進 (分譲団地の造成、売却、大規模町有地の長期貸付)【財政】
- ⑤ 公立保育所民営化基本方針 (ガイドライン) の策定と推進【福祉】

**2 現在の問題点**

- ① 交付税の大幅な減少 (普通交付税の合併算定替が平成32年度を以て終了)【財政】
- ② 平成33年度以降の交付税の大幅減少に伴う公債費比率の上昇【財政】
- ③ 事業充当財源の減少 (合併特例債・過疎債が平成32年度末で失効)【財政】
- ④ 財産管理経費削減と遊休地活用 (譲住宅団地造成等) のための費用対効果検証【財政】
- ⑤ 保育所民営化基本方針推進に伴う利用者の協力・理解と移管先法人の選定【福祉】
- ⑥ 予算獲得主義による成果想定の低い予算要求【財政】

**3 今後5年間で取り組むこと**

- ① 福智町第3次中期財政計画の策定および実行 (年2%以上減を目標)【財政】
- ② 町政業務の民営化と委託化の推進【財政】
- ③ 予算編成の枠配分の検討【財政】
- ④ インセンティブ予算\*制度の検討【財政】
- ⑤ 遊休地等売却の推進 (財源の確保)【財政】
- ⑥ 公立保育所民営化の推進【福祉】
- ⑦ 収納対策課と連携した保険税の収納率向上【住民】



福智連峰